2014/04/28

東京工科大学 メディア学部

武藤 泉

* 学生時代一番力を入れて取り組んだこと

私が学生時代に一番力を入れたのは、サイバーエージェントさんが主催するJSアカデミーというJavaScriptの勉強会の時でした。開催されたのが今年の２月から３月にかけての約一ヶ月間で、その間にJavaScriptやjQueryの基礎と応用を学び、最後にテーマに沿った内容のアプリを一人で制作するという内容でした。基礎といえ多くの猛者が参加していた場所でもあり、またその時jQueryを本格的に触れていったので、後半は追いついていくのに精一杯でした。しかし、ここで他の人に負けてはいられないと思い、帰宅後も毎日自主勉強はかかさず、他の人との交流を広げてわからないことをお互いで解決し合っていきました。最後の制作では、一週間に一回程度触りたくなるサービスという難しい条件の中企画を練り上げ、さらに今まで触れたことのなかったデータベースやcanvasを苦戦しながらも使用し、無事目的の物を制作することができました。この制作でも、あらゆる参考書を参考にし、講師の方や他の人からアドバイスをいただきながら制作しました。データベース関連の処理やcanvasの描画に関しては自分なりにライブラリを制作して使いやすいようにもしました。

制作物の内容は、キャラクターを一週間の間ダンジョンに向かわせたら帰還するまで放置するシンプルな放置型ゲームです。帰還後はダンジョンで何をしてきたのかがわかるログを見て楽しんでいただきます。キャラクターのパラメータに関しては３つのみ（HP・攻撃力・防御力）となり、それらは毎回のキャラクター作成にてランダムで決められます。また、リアルの天気を取得しており、天気によって勇者の行動も違ってきます。